

【教育目標】 英知の風かおり 友愛の情ふかく 精励の志つねに



中野だより

令和4年 1月25日 発行 第42号 発行者:中野区立中野中学校

「細かくできますよ」

～通勤バスでの出来事～

今年の干支は「壬（みずのえ）寅」。「困難を乗り越え、新しいものが生まれる年」と言われる。ここ2年間はコロナ禍で不自由な生活を送ってきただけに、今年は縁起のいい年回りとなることを期待せずにはられない。

今回は、先週末の通勤バス内での話である。

会社員風の中年男性が出発直前のバスに走り込んできた。男性は肩で息をしながらICカードを運賃箱のタッチパネルに重ねると、ブザーが鳴って、残金不足を告げられた。慌てて財布を取り出すが、あいにく千円札も小銭もなかった。男性は申し訳なさそうに「すみません、1万円札は両替できますか？」と運転手に尋ねた。

運転手は戸惑いながら、「1万円の両替はできないんですよ。今回は結構ですので、後で駅前の営業所に220円を届けてください」と言ってバスを出発させた。

男性は「すみません」と詫言、気まずそうな顔をして通路に立っていた。冷え込みの厳しい朝だったが、男性の額からは汗が流れていた。

すると、近くに座っていた初老の女性が、「細かくできますよ」と男性に声をかけた。予期せぬ援軍の登場に男性の表情は明るくなった。男性は、「ありがとうございます。助かります」と丁寧に礼を述べ、何度も頭を下げ、1万円札を渡した。女性は「困った時はお互い様よ」と言って、5千円札1枚と千円札5枚を丁寧にそろえて男性に渡した。

男性が受け取った千円札の1枚を運賃箱に挿入すると、千円札が運賃箱の中に運ばれていく機械音に続き、釣り銭が受け皿に流れ出てくる金属音が響いた。聞き慣れた音だが、その時ばかりは女性の心遣いが奏でた美しい音色のように感じた。

新型コロナウイルスが猛威を振るい、感染拡大に歯止めがかからない。各地で「まん延防止等重点措置」が適用され、人々の行動抑制や交流制限は避けられない。こんな時は人々の心にゆとりがなくなり、他人を助けたり、他人から助けられたりする機会も少なくなりがちだ。そんな世相だからこそだろう。通勤バス内での初老の女性の何気ない親切が心に染みた。

1月も残り1週間。3年生は受験本番を迎えた。3年生全員に暖かな春が訪れることを願い、1月号の巻頭言としたい。



学校教育に関するアンケートについて

昨年12月に保護者の皆様にご回答いただいたアンケート結果がまとまりました。
ご協力ありがとうございました。

実施時期：令和3年12月（三者面談時に提出） 回答率：87%

（設問毎の回答割合は別紙）

<肯定的な回答率が90%以上の特に高い評価項目>

- 19 来校時や電話などの対応……………96%(±0)
- 20 学習成果や生活の様子を伝えること……………92%(+1)

<肯定的な回答率が80%以上の高い評価項目>

- 22 学校施設の整備や校内環境の美化……………89%(-2)
- 1 充実した学校生活……………88%(+2)
- 12 教育目標や経営方針を伝えること……………87%(+2)
- 7 健康づくり、体力づくり……………86%(+2)
- 16 悩みや相談への対応……………84%(-2)
- 18 指導の熱意さについて……………84%(-1)
- 15 学校だより、ホームページの充実……………83%(-1)
- 17 生徒の安全を守るための取組……………83%(-2)
- 4 基礎・基本の学習内容の定着……………82%(+7)
- 25 土曜授業の実施や工夫等教育内容の充実……………82%(+1)

<肯定的な回答率が70%未満の低い評価項目>

- 28 保幼小中連携教育のねらいや取組の周知……………47%(-4)
- 21 特別支援教育や発達等についての説明……………53%(+5)
- 29 保幼小との接続や連携を意識した授業改善……………53%(新規)
- 13 意見や要望を学校改善に生かすこと……………64%(+1)
- 8 環境問題にかかわる指導……………66%(+5)
- 5 関心や学習意欲を引き出す授業の工夫……………67%(+3)

() は昨年比

特に高い項目である
19「来校時や電話対応」と
20「学習成果や生活の様子を伝えること」は、昨年度と同様、90%以上の肯定的回答率でした。

学習成果や生活の様子は、通知表をはじめ、学校だよりや学年だより等で学校の様子や生徒の活躍をお伝えできるよう、努めてまいります。

保幼小中連携教育の取組については、肯定的な回答率が半数に達しないだけでなく、「わからない」と回答した割合も35%と高い傾向にありました。感染症対応のため、今年度のオープンキャンパスの実施規模を縮小して開催したり、オンラインを活用して取り組んだりしましたが、小学校から中学校への緩やかな接続が図れるよう、取組を進めるとともに、その周知にも努めてまいります。

今年度も昨年度と同様、感染症対策をしながらの教育活動の実施となり、保護者の皆様にはご負担をおかけしました。

昨年度との違いとしては、実施できなかった修学旅行が実施できたり、土曜授業日にご来校いただく機会を多く設定したりすることで、教育活動の充実に努めてきました。感染者数がここにきて増加傾向になり、再びまん延防止の措置が取られることで、今後の取組に影響が出る可能性があります。生徒の思いや保護者の方の願いが少しでもかなえられるよう、区と協議しながら進めてまいります。

<自由意見>

多くのご意見を頂戴し、感謝申し上げます。また、生徒の活躍や教職員への励ましのメッセージも数多くいただき、大変嬉しく思います。紙面の都合上、全てを掲載しているわけではありませんが、要望等については校内で検討し、今後の教育活動に反映してまいります。

(○：ご感想 ▲：ご要望等 ⇒：回答)

(1) 学習指導に関すること

○コロナ禍で学校運営も様々な障壁がある中、子どもたちの事を考えてご指導頂いていると感じております。

▲定期テストの学年順位や偏差値など目安になる結果をお知らせしてほしいです。

⇒学習状況の評価は、各単元で定められた評価基準に基づき、一人ひとり行っています。周りと比べるのではなく、自分自身がどのように変容したかを読み取り、適性を見いだすことが大切です。

- ▲理科の教科書がわかりにくいです。知りたいことがずっと調べられないつくりになっています。今後の改訂のときにご検討ください。
⇒教科書の採択は自治体毎となっており、様々な意見聴取をした上で決定しています。今後の使用状況などを踏まえ、次回の採択時に検討されるかと思われます。
- ▲タブレットを利用してテスト前や日々の宿題、検温入力をしてはいますが、夜中にしようとしているなど親の知らないところでタブレットを使っています。不適切な物をブロックしたり、フィルタリングする機能があるようですが、全く効果なしに見えます。学校のほうで時間を始め、使用制限をかける事はできないのでしょうか。まだまだ、中学生が自分でコントロール（ルールを守る）は難しいように感じます。
- ▲タブレットが一人一台配られているが、授業や学習にどのように生かされているのかよく分からなかった。また、学習以外の目的で使用していることがあり、注意してはいるが何かしらの制限を付けた上で生徒にタブレットを渡した方がよいのではないかと思います。
⇒学校でもルールを決めていますが、端末の利用については家庭での協力も必須です。また、フィルターや使用時間の設定等については区へ報告し、対応を検討してもらっています。なお、本校では、プレゼンテーションの作成や協働作業、調べ学習などで活用していることが多いです。
- ▲学校に置いて良い教材は規則で決まっていると聞きます。連日、通学カバンは半端ない重さです。教材の持ち帰りは子どもの自由に決めさせて下さい。
⇒家庭学習で必要な物以外は原則教室のロッカーに保管してよいことになっています。今後、学習者用デジタル教科書の導入も含め、検討します。

(2) 学校生活に関すること

- コロナ禍の影響をまだまだ受け続け過ぎているのは子どもだけでなく大人も同様であると思いますが、仲間や先生方から多くのことを学ばせていただき、大変感謝しております。
- 毎日元気に登校できることに嬉しく思っています。コロナで制約のある中で、職員の皆様が工夫して下さっていることに感謝の一言です。
- ▲不登校になってしまう子がクラスに必ずいることはそれぞれの事情でしょうが、学校としてはその生徒や保護者に具体的にどのような働きかけや声かけをされているのかが気になっています。
⇒様々な事情で学校に登校できない生徒に対しては、担任を中心に生徒や保護者と連絡を取り合うことや、授業の様子映像配信を行っています。登校できるようになることだけを目的とせず、卒業後の自立に向けた指導にも努めています。

(3) 行事・部活動に関すること

- コロナ禍で出来なかった行事もあり、寂しい思いもありますが、子どもの良い面を見つけ伸ばして頂いた先生方に感謝しております。
- ▲部活動の保護者会が中止になり、その後全く連絡がないため、どうなっているのか全くわかりません。
⇒練習予定については Google Classroom を活用して周知していますが、部員しか閲覧できない仕様になっています。お子様と iPad を用いて確認をお願いします。
- ▲練習試合などで他校に行く場合、現地集合なのはよくないと思います。引率はしてもらえないのでしょうか。
⇒顧問には引率について校内で確認しました。なお、公共交通機関を利用する際、混雑を避ける必要があるため、時差を設けたり、少人数のグループになって移動するなどの対応をする場合があります。
- ▲部活動再登校の件でお願いです。生徒・保護者が再登校日がわかるように月行事予定表（備考欄でもよいです）または、部活動日程表に記載して頂きたいです。
⇒月予定表の「職員会議」「研修会」と表記されているときは再登校です。部活動毎の予定表にも分かるよう、表記の工夫改善に努めます。

生徒の活躍

★バドミントン部

区1年生大会 女子ダブルス 2位 武井・西口ペア
男子ダブルス 3位 二方・山本ペア
男子シングルス 3位 嶋崎

★中学生の税についての作文

中野納税貯蓄組合連合会 優秀賞
3年 鈴木

★吹奏楽部

第55回東京都中学校アンサンブルコンテスト 銀賞

書き初め展

1月15日(土)より28日(金)まで校内書き初め展を行いました。初日は土曜授業公開でしたので、御来校いただいた保護者の皆さまは直接ご覧いただけたかと思えます。

平安時代の宮中行事(吉書初め)をルーツとする書き初めですが、一年の抱負を書に表すことで、気持ちも新たに新年をスタートさせることができました。



【1年】
「宇宙の旅」「青雲大志」



【2年】
「強い信念」「自然の美」

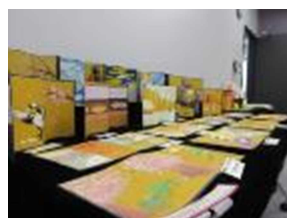
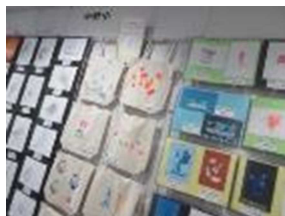


【3年】
「温故知新」「躍動する心」

中野区連合作品展

1月21日(金)から24日(月)まで、みらいステップなかので連合作品展が行われました。昨年度はオンラインでの開催でしたが、今回は作品展示により、皆様に直接ご覧いただきました。

本校からは、書写、美術、技術・家庭それぞれの教科で取り組んだ力作が展覧され、各校の作品とともに展示されました。



まん延防止等重点措置への対応

1月21日(金)から2月13日(日)まで都内にまん延防止等重点措置が適用されました。これに伴う区の対応は以下の通りとなります。本校でも感染対策を行いながら教育活動を進めてまいります。引き続き皆様のご協力をお願いします。

【授業】

通常通り実施しますが、感染者が出た場合は、国のガイドラインに基づき、区教委や学校医と協議して学級・学年閉鎖等の対応をする場合があります。

【行事】

①2年スキー移動教室

日程を短縮し、2月8~9日の1泊2日もしくは2月9日の日帰りで実施する予定です。

②新入生保護者説明会

保護者のみの参加とし、児童の参加はお控えください。

【部活動】

感染症対策をした上で実施し、校外での活動は、保護者の同意を得た上で実施します。

別紙 令和3年度 中野区立中野中学校 学校教育に関する保護者アンケート集計

0% 20% 40% 60% 80% 100%

11 学校は、生徒に社会のルールを守る態度を育てている。

